

(5) 漁船の省エネルギー対策

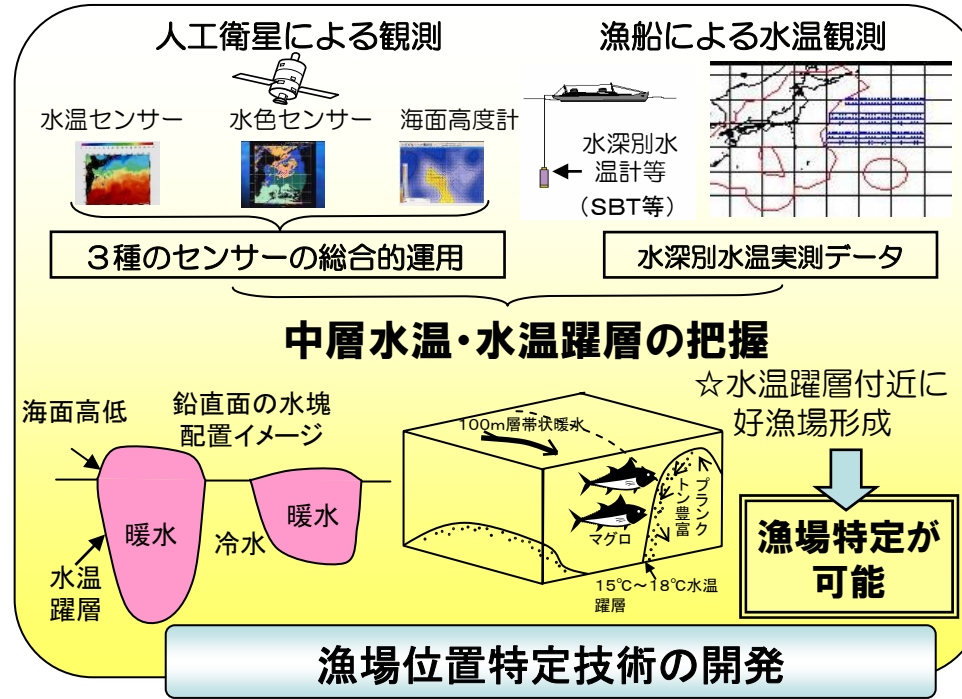
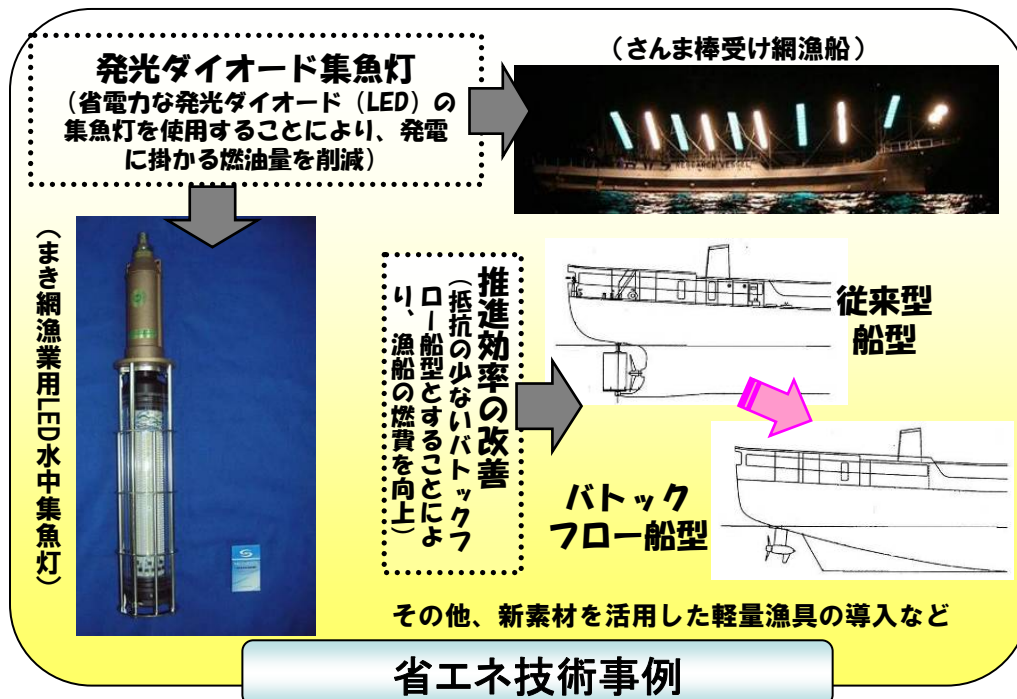
漁船漁業における省エネルギー技術 【～省エネルギー技術導入促進事業～】

事業の目的

現下の燃油高騰に対応し、漁船漁業の健全な発展に資するため、漁船への省エネルギー技術の導入・普及を促進し、漁船漁業のエネルギー消費構造の早急な転換を図る。

事業の内容

漁業者グループ等が行う省エネルギー技術導入・普及への取組に対する支援並びに衛星データを用いた漁場探索効率化のための技術開発。



「漁船の省エネルギー対策の推進」提言の概要

(平成17年1月 漁船漁業構造改革推進会議)

漁業の省エネルギー効果

○漁業燃油年間使用量 (A重油+軽油)

約365万k l



10%削減効果

約37万k l

○漁業燃油年間使用額 (A重油+軽油)

約1,735億円

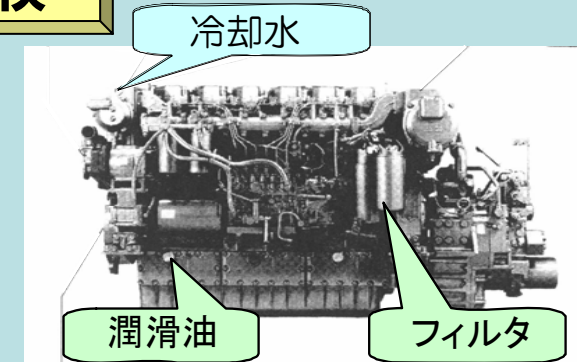


10%削減効果

約174億円

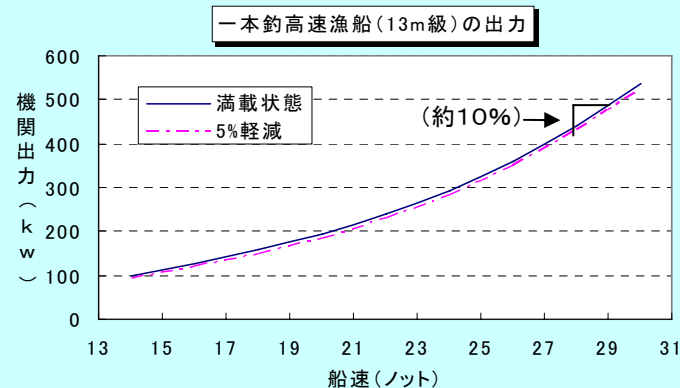
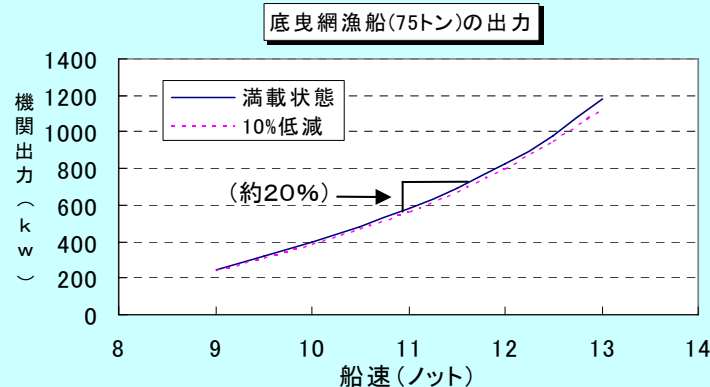
※H14推定値

保守点検

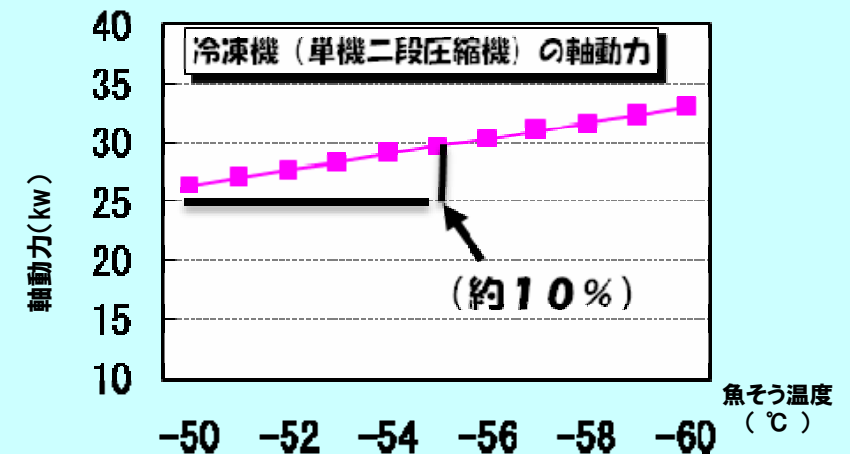


定期点検時期は、50時間ごと、500時間ごと等

減速効果



冷凍装置



冷凍装置の必要最小限の運転
凍結・保冷温度を5℃上げることにより
電動機の所要電力を約10%削減